

## 今後取り組むべき施策の方向性について

(第2回資料3-2より)

### 1. 地域の中核となる大学の機能強化に向けた戦略的運営の推進（社会実装関係）

- ▶ 「知と人材の集積拠点」である多様な大学の力を最大限活用して社会変革を推進していくため、強み・特色をいかして、地域発のイノベーション創出等に取り組む、地域の中核となる大学を後押し
- ✓ 地域の中核となる大学の持つ可能性を最大限引き出すために、産学官共創拠点の形成支援数を増加させるとともに、戦略的な産学官連携のマネジメント人材の育成・確保のためのメニューの創設
- ✓ 地域におけるスタートアップ創出力の強化に向け、スタートアップ・エコシステム拠点都市の支援強化

(関連事業)

- ・ 共創の場形成支援 R3:137億円、R2 補正：9億円
- ・ 大学発新産業創出プログラム（START）のうち、大学・エコシステム推進型 R3:7億円、R2 補正：19億円

### 2. 大学を中心としたスタートアップ・エコシステム形成の推進

- ▶ 新たな経済社会の構築をけん引する大学発ベンチャー創出やアントレプレナーシップ人材の育成を強化に向け、スタートアップ・エコシステム拠点都市の支援強化

(関連事業)

- ・ 大学発新産業創出プログラム（START）【一部再掲】 R3:20億円、R2 補正：24億円
- ・ 次世代アントレプレナー育成事業（EDGE-NEXT）（～R3 年度終了） R3:4億円

### 3. 産学官連携による新たな価値共創の推進

- ▶ 共創の場形成支援プログラムにおいて、継続的な新規採択を行うとともに、URA等の大学マネジメント人材の育成・確保や、大学発スタートアップ創出のための体制構築についての先導的取組を追加支援
- ▶ 研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）のトライアウトのスキームを活用し、地域の課題解決に資する個別の研究開発を強力に支援
- ▶ URA等のマネジメント人材の質保証制度を創設し、その能力の可視化・育成を図るとともに、共創の場形成支援プログラム等の大型の公的研究費においてマネジメント人材の育成や継続雇用の方針等を評価するなど大学等における配置や活用を促進

(関連事業)

- ・ オープンイノベーション機構の整備 R3:18億円
- ・ 共創の場形成支援【再掲】 R3:137億円、R2 補正：9億円
- ・ 研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP） R3:61億円、R2 補正：14億円
- ・ 地域イノベーション・エコシステム形成プログラム R3:30億円、R2 補正：0.5億円
- ・ リサーチ・アドミニストレーターに係る質保証制度の実施 R3:0.5億円